

第80回 仏教公開講座

生きるって ということ

真宗大谷派岐阜教区・岐阜別院

日 時 2011年2月20日(日) 午後6時30分～8時30分

講 師 真城義麿氏(大谷中・高等学校長)

講 題 『いのち丸ごと認める世界』

日 程 午後6時30分 真宗宗歌・正信偈(同朋奉讃式)
6時45分 講 義
8時15分 質問の時間
8時30分 恩徳讃・閉会



講師紹介

講師紹介 真城 義麿(ましろ よしまろ)

1953年 愛媛県生まれ。1978年 大谷大学大学院修士課程修了(仏教学専攻)、1978～1993年 大谷中高等学校教諭、退職後愛媛県の自坊へ。1997年より大谷中高等学校長。真宗大谷派愛媛県善照寺住職。保護司や教育委員も経験(愛媛県で)。京都府私立中学高等学校校連会副会長、真宗大谷派学校連合会副会長等。

著書に、「つながりを生きよう」(東本願寺出版部、同朋選書)、「あなたがあなたになる48章」(東本願寺出版部)、「お誕生おめでとう 生まれてくれてありがとう」(東本願寺出版部)、「念仏者と平和(共著)」(東本願寺出版部)、「真実の教えと私」(難波別院『如来光明中の同朋』所収)、「真宗と生活」「危機にある子供たち」「真の人間教育を求めて」(以上、法蔵館)など。

先生からのメッセージ

人間の価値や生きている意味を、「何ができるか、何をしたか」という機能とその成果のみで見えていく社会。人間は、生きるいのちそのものとしての価値や意義を見失って、経済発展に資する材料としての「人材」になってしまい、人間に生まれた私が私としてそのまま丸ごと認められることが困難になったようです。

成果次第の「雑行」を全面的に否定するわけではないけれど、それ以前に人間としてこの私として生まれた私には価値があり意味があり目的があるのだと、阿弥陀様のご本願に無条件に肯定されて、願われ包まれ案じられているのだと、無量不可思議のいのちの尊さを実感し共有し、つながりの中にある自己を喜び感謝しつつ、聞法したいものです。

いつでも・どこからでも聞ける「テレホン法話」お電話ください。TEL058-265-0033